

1200 series SmartPanels Release Notes

1.8.1

日本語版

目次

1	含まれるコンポーネント	3
2	要旨	3
3	1200 シリーズ SmartPanel	3
3.1	SmartPanel-1200-FW 1.8	3
4	バグ修正, 性能と安定性の向上	4
4.1	SmartPanel-1200-FW 1.8	4
4.2	SmartPanel-1200-FW 1.8.1	4
5	追加情報	5



1 含まれるコンポーネント

コンポーネント	SmartPanel 1.8 バージョン
1200 シリーズ SmartPanel	1.8.1
Audio Monitor アプリ	1.0
Control Panel アプリ	1.0

2 要旨

DHCP による自動 IP 設定

1200 シリーズ SmartPanel は DHCP 経由の自動 IP 設定をサポートするようになり、導入時の手動設定を大幅に削減しました。

VoIP のサポート

1200 シリーズ SmartPanel は、Artist-1024 と新しい Connect DUO IPx2 および Connect VoIP IPx16 デバイスとを組み合わせたテレフォニー・ワークフローをサポートするようになりました。

アジア系フォントの Unicode サポートを拡張

1200 シリーズ SmartPanel は、日中韓の記号と句読点、ひらがな、カタカナなど、より幅広い種類のアジア・フォントをサポートするようになりました。

3 1200 シリーズ SmartPanel

3.1 SmartPanel-1200-FW 1.8

DHCP による自動 IP 設定

1200 シリーズ SmartPanel は DHCP を介する自動 IP 設定をサポートし、導入時の手動設定を大幅に削減しました。DHCP は RIEDEL が生産する SmartPanel の新しいデフォルト設定となります。DHCP を有効にすると、ネットワーク上の DHCP サーバーは各 SmartPanel のネットワーク・インターフェイスに IPv4 アドレス (必須)、ネットマスク (必須)、デフォルト・ゲートウェイ (任意) を割り当てることができます。IP 設定の変更は即座に反映され、再起動は不要です。以前に構成された静的 IP 設定は保存され、ユーザーが静的モードから DHCP に変更した場合にも持続します。DHCP を使用するパネルが DHCP をサポートしないバージョンにダウングレードされた場合、パネルはデフォルトの静的 IP 設定を取得します。このため、ネットワーク内で複数のパネルが同じ IP 設定を持つ可能性があることに注意してください。静的 IP 設定が以前に行われていた場合、ダウングレード/アップグレード後も同じ静的 IP 設定になります。

注意: SmartPanel の DHCP は Artist ファームウェア v8.6 でのみ動作します。

アイドル画面のネットワーク情報の拡張

アイドル画面のネットワーク情報が拡張され、ネットワーク・インターフェイスの状態と設定をより簡単かつ迅速に評価できるようになりました。

- 1 行目: ネットワーク・インターフェイスの割り当て
- 2 行目: インターフェイスの状態 (OK または Not OK)
- 3 行目: 設定モード (静的 IP または DHCP)
- 4 行目: 実際の IP アドレスまたは「Waiting for DHCP」

VoIP のサポート

1200 シリーズ SmartPanel は、Artist-1024 と新しい Connect DUO IPx2 および Connect VoIP IPx16 デバイスと組み合わせたテレフォニー・ワークフローをサポートするようになりました：

- ダイヤル・キーパッドを介して VoIP デバイスへのコールを設定する
- 電話帳を使用して VoIP デバイスへの接続を簡単に確立する
- 事前に定義された固定電話番号にコールする
- VoIP コールの受信 / 拒否する

アジア系フォントの Unicode サポートの拡張

1200 シリーズ SmartPanel は、より多様なアジア・フォントをサポートするようになりました。以下のフォントがサポートされました：

- 日中韓記号および句読点
- 日中韓統合表意文字拡張 C
- Hiragana
- ひらがな
- カタカナ
- ハングル文字拡張 A
- ハングル文字拡張 B
- ハングル音節
- 康熙字典

キーバンクの切り替え

キーバンク切り替えのタップのタイムアウトのデフォルトが 100 ms に変更されました。

4 バグ修正, 性能と安定性の向上

4.1 SmartPanel-1200-FW 1.8

- ・ アイドル画面に IP アドレスが表示されなくなる問題は修正されました。
- ・ パネル・キーの copy/reply コマンドが他の Director 設定コマンドとともに渋滞する問題は修正されました。
- ・ 電源再起動後、パネルはキー構成を表示するが、キー押下が機能しない（ボリュームなし、cmd なし）問題は修正されました。
- ・ 設定変更後、応答キーに最後のコーラーが表示され続ける問題は修正されました。
- ・ アクティブ・キーに使用中の表示が出る問題は修正されました。
- ・ 出力がグループである場合に、IFB の使用中表示が機能しない問題は修正されました。

4.2 SmartPanel-1200-FW 1.8.1

Intercom アプリ

- ・ アクティブな IFB 入力が Reply キー上に表示される問題は修正されました。

5 追加情報

WebUI ファームウェア・マネージャーを使用したバージョン 1.5 からの複数のパネルのアップデート / ダウンデート

バージョン 1.5 またはそれ以前から、複数のパネルを同時にアップデートまたはダウンデートする場合、WebUI ファームウェア・マネージャーにパネルがすべて表示されないか、一部のパネルでアップデート処理が失敗する可能性があります。ネットワーク内で検出できるパネルの量が増えるほど、その可能性は高くなります（1200 シリーズだけでなく、2300 シリーズ・パネルも考慮する必要があります）。アップデート / ダウンデート処理が失敗した場合はパネルを再起動する必要があります。そうすれば処理を再度開始できます。バージョン 1.5 またはそれ以前を実行しているパネルを個別にアップデート / ダウンデートするか、切断するか電源をオフにすることで最大 10 台のパネルがネットワークに表示されるようにすることをお勧めします。もちろん USB 経由でのアップデート / ダウンデートも可能です。根本的な問題はバージョン 1.6.1 で修正されたため、このバージョン以降、ネットワーク内のパネルの数に関係なく、複数のパネルを一度にアップデート / ダウンデートできるようになります。

既知の動作：7 ピン・ヘッドセット・コネクタを備えた RSP-12xx の 2 チャンネル・モード

- ・チャンネル 1 で音声を送信するインターカム・ソースは左のヘッドセットのイヤピースに、チャンネル 2 で送信される音声は右のヘッドセットのイヤピースにマッピングされます。
- ・パネル構成を 2 チャンネル・モードから 1 チャンネル・モードに、またはその逆に変更した場合、変更を有効にするにはパネルを再起動する必要があります。

Web UI

- ・以前のバージョンとの間でアップデート / ダウンデートを行った後、Web UI をブラウザで再読み込みする必要があります。

Control Panel アプリ

- ・Control Panel アプリは ESP-1216HL ではサポートされていません。
- ・すべてのキー・モジュールが Control Panel アプリに割り当てられていない場合：ディスプレイには、1 つのキーバンクに、ブランク画面ではなくインターカム・キーが表示され、インターカム・キーは機能しません。この問題を解決するには、Control Panel アプリのすべてのキー・モジュールを Control Panel アプリのキーブロック 1～4 のいずれかに割り当ててください。

Audio Monitoring アプリ

- ・Audio Monitoring アプリは ESP-1216HL ではサポートされていません。